

10月13日 倉吉河川国道事務所から東日本にTEC-FORCEを派遣しました

【台風19号に伴う倉吉河川国道事務所の取り組み】

台風19号による甚大な被害を受けた東日本での災害対応のため、令和元年10月13日（日）に倉吉河川国道事務所から被災地に向けて緊急災害対策派遣隊（TEC-FORCE）が出発しました。



天神川河川防災ステーションにて、令和元年10月13日（日）14時から出発式が行われました。



災害対策用機械として排水ポンプ車2台、照明車2台の支援車両4台が被災地域（宮城県大崎市）に向かいました。



今回派遣されたのは、当事務所職員2名と
(株)みたこ土建
(株)井中組
(株)共栄組
(株)重道組 の4社17名の皆さん。

急遽の遠方派遣となりましたが駆け付けて頂き、被災地域の皆さまのために使命感を持って現地に向かいました。

※TEC（テック）-FORCE（フォース）（緊急災害対策派遣隊）とは？

大規模な自然災害等に際して、被災自治体が行う被災状況の迅速な把握、被害の拡大の防止、被災地の早期復旧等に対する技術的な支援を円滑かつ迅速に実施するものです。